

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	5-12-2-1	
事務事業名 生けがき設置助成事業				部等名	産業建設部	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	都市緑化推進事業	課等名	建設課
	一般	01-080404003	細々目名		係等名	都市計画係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり			
	施策	12	公園整備・緑化の推進			
	基本事業名	2	緑化推進			

事業概要 実施内容	緑豊かな活力ある調和の取れた市街地を形成するため、生けがきを設置するものに対して補助金を交付する。				
根拠法令等	本宮市緑化推進条例 本宮市緑化推進に関する補助金交付要綱		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	184,590 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	184,590 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市民の生活環境の緑地	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		生けがき設置に要する経費の一部を助成する	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		保全し育成を図る	
活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 (1)	名称	補助金交付申請件数
	指標 (2)	名称	助成金額
成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 (1)	名称	生けがき設置延長
	指標 (2)	名称	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
緑豊かなまちをつくる			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	件			4	6	
	活動指標 (2)	千円			185	300	
	成果指標 (1)	m			103	120	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円			20	20
		地方債	千円				
		その他	千円			165	102
		一般財源	千円				228
	事業費計 (A)	千円			185	350	
	職員数	人				0.1	0.1
人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計 (B)	千円			837	837	
	総事業費 (A+B)	千円			1,022	1,187	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
申請件数は減少してきている
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
生けがき設置の意思のある市民からは好評である 市民への周知が不足との声がある

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
市内の緑化が図られ、市民の快適な生活環境づくりに結びつく	環境緑化の推進を図るため、基本的かつ総合的な施策を策定し、これを実施するとともに、緑化思想の普及に努めることは、市の責務である	緑豊かな活力ある調和の取れた市街地を形成するための対象・意図は妥当である
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
市民及び住宅建築会社等へのPRなど制度の周知に努めることで成果向上の余地がある	市民に生けがき設置を奨励することにより、緑の保全と緑化推進が図られている現状から中止・廃止はできない	類似事業はない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
毎年削減してきており、ほぼ限界と思われる	最小人員での事務処理であるため、削減余地なし	限度額及び受益者負担規程を設けており、現段階では適正であるとする

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	市民への緑化に対する意識の高揚と緑化推進が同時に図られる事業であり、今後も推進する必要がある支援事業である																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
広報誌や防災無線等によるPRにより広く市民や業者に制度の周知を図る																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
制度の周知により事業費で対応可能な範囲を超えて申請がなされること 随時、申請の状況を判断しながら周知活動を行う																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								